

電力不正ツケは家庭

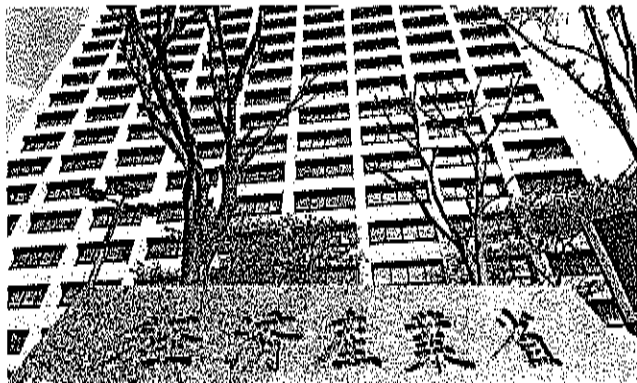
値上げ公聴会批判噴出

大手電力会社の不正事件 外の電力会社)の顧客情報
 が止まりません。そんな大 力市場への新電力の参入を
 手電力7社が国に大幅な電 不正に閲覧したとして北 妨げ、電気料金を上昇させ
 気料金の値上げを申請して 海道、東北、東京、北陸、 ます。電力会社の不正のツ
 います。各地の公聴会では 中部、関西、中国、四国、 ケは家庭と中・小規模事業
 「影響の大きさを想像し、 が摘発されています。さら 者に押し付けられています。
 戦々恐々としている」(沖 に関西と中部、中国、九州 電力システム改革を推進
 縄)など電気利用者から怒 の4社は電力会社の独占利 する内閣府の作業部会(4
 りの声が噴出しました。 益確保のためのカルテルを 月28日)では、政府内での懸
 再生可能エネルギーを扱 結んでいました。 念の違いも露呈しました。

う新電力(大手電力10社以 卡尔テルは、各地域の電 電力大手と一体に電力事
 業を行ってきた経済産業省 は、不正の背景に独占体制 があるとは認めず、真相究
 明にも後る向き。 明にも後る向き。 明にも後る向き。
 作業部会メンバーからは 「あぜん」としている。規制当
 局の認識として問題だ(高 橋洋法政大教授)と同省の 姿勢への批判も出ました。
 岡田直樹・内閣府担当相 は同会合のまとめのあいさ
 つで「電力会社から電気料 金の値上げが申請されてい
 る中で、国民の皆さんから ご理解を得るためにも再発
 防止策を講ずることは極め て重要」と述べ、経済産
 業省と公正取引委員会に対 して早急な真相究明と具体 策の検討を求めました。



①電力大手と経済産業省の姿勢に批判が相次いだ 内閣府の作業部会(4月28日(内閣府のユーチューブチャンネル「規制改革チャンネル」から)
 ②経済産業省(東京都千代田区)



同部会は、電力大手の独 占の規制なしには不正が繰 り返されるとして、競争阻 害行為の禁止や厳罰化の法 改正の提言をまとめまし た。(4面に続く)

電気料値上げ公聴会 批判噴出

1面のつづき

れたものの、いぜん約20%の高山水準です。

北海道、東北、東京、北陸、中国、四国、沖縄の7電力会社は昨年秋季以降、世界的なエネルギー価格の高騰を理由に、国が価格を設定する規制電気料金の値上げを申請しています。値上げ幅は当初から多少圧縮され、北陸電力の原発再稼働反

1〜4月に開かれた各地の公聴会では電力値上げへの怒りや、独占体制を温存して原発回帰政策を強行する岸田文雄政権への批判が相次ぎました(表)。北陸地方では発言者8人中5人が北陸電力の原発再稼働反



令和5年2月14日
北陸電力株式会社による電気料金値上げ認可申請に係る公聴会

利用者「影響に戦々恐々」

■各電力会社の公聴会で出された声

北海道電力	「人工呼吸器などを使う在宅医療に影響を与えかねない」
北陸電力	「低所得者や生活困窮者が電気料金を滞納すれば、電気を止められ生活が維持できなくなる」
東京電力	「なぜ動かない原発のコストまで国民が払わねばいけないのか」
東北電力	「新電力に対し東北電力は不当な値下げ営業を続けてきた。今後もし繰り返されるのは目に見えている」
中国電力	「カルテル事件の真相も、責任の所在も課徴金の処理も、明らかにされていない状況の中では(値上げは)理解できない」
四国電力	「電力カルテルは厳しく罰すべき(だ)」
沖縄電力	「家計や企業収益における影響の大きさを想像し、戦々恐々としている」

対と原発撤退を主張。残り3人は再生可能・自然エネルギーの拡大を訴えました。強行する構えです。公聴会では疑問や批判も出されました。

「政府が進めるGXの取り組みは電力コストがアップせざるを得ず、電力料金値上げにつながる」と(北海道)。「原子力を盛り込んだGXが温暖化ストップになる」(東北)などの声が上がりました。

経済産業省は4月26日、電気料金の値上げに関する査定の方針案を提示しました。社員の賃上げ分のコストは反映させず、直近のエネルギー価格の下落を踏まえて算定するとの案が示されました。しかし国民の負担増は計り知れません。値上げは6月以降になるとの見方が強まっています。

電力大手の不正の真相究明なしに電気代を値上げすることは許されません。物価高騰のもとでの値上げは経済も暮らしも壊しかねず、凍結すべきです。原発と化石燃料に依存した国のエネルギー政策は行き詰まっています。原発ゼロ、再エネ・省エネの拡大に転換する時です。(日隈広志)